

Title	表紙・まえがき・目次
Author(s)	
Citation	京都大学 附置研究所・センター シンポジウム：京都からの提言-21世紀の日本を考える(第9回)「社会と科学者」(2015), 9
Issue Date	2015-01-21
URL	http://hdl.handle.net/2433/194289
Right	
Type	Others
Textversion	publisher



新たな知の
地平を拓く

京都大学 附置研究所・センター
22 Research Institutes and Centers
Kyoto University

京都大学附置研究所・センターシンポジウム
京都大学仙台講演会

京都からの提言

21世紀の日本を考える(第9回)

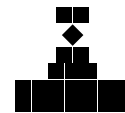
「社会と科学者」

日時 2014.3/15(土) 10:00▶17:15

場所 仙台国際センター 大ホール

- 主 催：京都大学、京都大学附置研究所・センター
- 後 援：読売新聞社、東北大学、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

報告書



新たな知の
地平を拓く

京都大学 附置研究所・センター
22 Research Institutes and Centers
Kyoto University

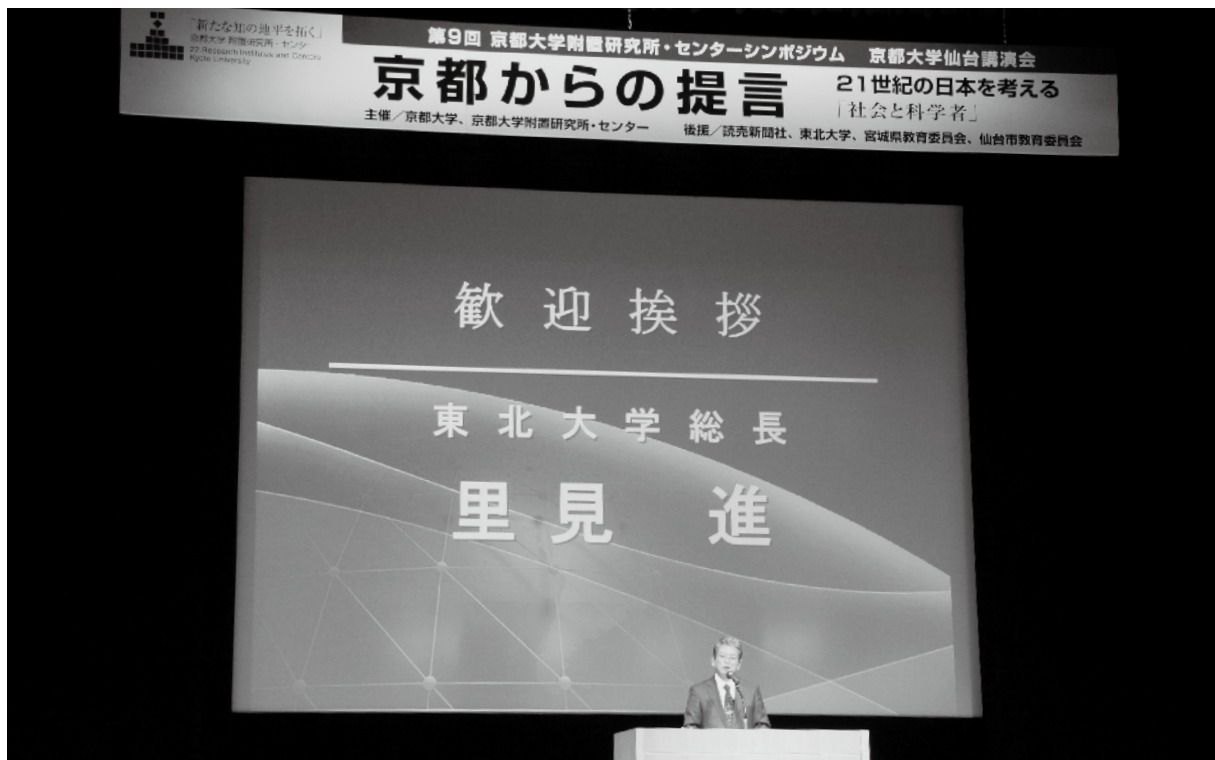


京都大学附置研究所・センターシンポジウム

京都からの提言 ― 21世紀の日本を考える (第9回)

報告書

社会と科学者



京都大学「京都からの提言」事務局

まえがき

京都大学の22の附置研究所・センターは、第9回京都大学附置研究所・センターシンポジウム「京都からの提言－21世紀の日本を考える」を平成26年3月15日に仙台市・仙台国際センターにて開催しました。本報告書は、その記録をまとめたものです。

今回は、「社会と科学者」をサブテーマに取り上げました。

今日、深刻な社会情勢は大震災と原発事故は言うに及ばず、経済状況や中国と韓国との困難な外交関係等も日本社会に閉塞感を与え、その混迷は日々増しているようにも感じられるところです。そういった中で文系理系にかかわらず大学教員の社会的責務は何なのかが強く問われています。

このような視点から、開催地の東北大学災害科学国際研究所長の平川 新先生、本学附置研究所・センターの4名の先生方から、最新の研究成果や研究にかける思い、社会へのメッセージなどをお話いただきました。質疑応答では、各講演に対する質疑応答に加えて、研究で得られた成果をどのように社会に還元していくのか、また、どのように人材育成を行っていくのかという2つの観点から、それぞれの先生方にお話いただきました。

当日は、高校生約300名を含む810名の方にご参加いただき、会場はほぼ満席となりました。参加者からは、「科学の社会への貢献の高さが十分に理解でき、素人にもその研究の魅力が伝わりました」「このような機会を持つことで、科学者と一般の人とのコミュニケーション不足が少なくなると感じた」、高校生からは、「様々な分野の話を聞くことができ視野を広くして考えることの大切さを感じた」「未知の分野を知る貴重な機会だった」といった感想が寄せられました。

シンポジウム開催にあたり、読売新聞社、東北大学、宮城県教育委員会及び仙台市教育委員会にご後援いただきました。運営にあたっては、読売新聞大阪本社、東北大学、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台くれない会及び本学の関係教職員の皆様に多大なご尽力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

とりわけ、宮城県教育委員会及び仙台市教育委員会のご尽力により、多くの高校生にご参加いただいたことに感謝いたします。

また、参加者の皆様、ご登壇いただきました東北大学の里見 進総長、各講演者、司会の方々に厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、東日本大震災から3年半がたったとは言え、未だ震災前の生活を取り戻せない多くの方がおられる地において、開催の機会を与えていただいたことに感謝いたします。

本シンポジウムが今後とも継続、発展いたしますよう、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

まえがき

開会の辞	京都大学総長 松本 紘	1
歓迎の挨拶	東北大学総長 里見 進	5
講演 1	発達障害と現代の意識	9
	京都大学こころの未来研究センター教授 河合 俊雄	
講演 2	合成化学：未来を創る科学技術	23
	京都大学化学研究所教授 山子 茂	
講演 3	折り紙でつくる化学コンビナート	41
	京都大学エネルギー理工学研究所教授 森井 孝	
講演 4	歴史研究から災害を考える	57
	東北大学災害科学国際研究所長・教授 平川 新	
講演 5	iPS細胞・これからの取組み	77
	京都大学iPS細胞研究所長・教授 山中 伸弥	
質疑応答		99
	河合 俊雄（京都大学こころの未来研究センター教授）	
	山子 茂（京都大学化学研究所教授）	
	森井 孝（京都大学エネルギー理工学研究所教授）	
	平川 新（東北大学災害科学国際研究所長・教授）	
	山中 伸弥（京都大学iPS細胞研究所長・教授）	
	司会：岩田 博夫（京都大学再生医科学研究所長・教授）	
閉会の辞	京都大学iPS細胞研究所 副所長・教授 森澤 眞輔	113

〔資料〕 案内チラシ

平成26年4月5日付け 読売新聞記事（大阪本社発行）

アンケート集計結果

京都大学 附置研究所・センターシンポジウム

京 都 か ら の 提 言

21世紀の日本を考える(第9回)

「社会と科学者」

— 報 告 書 —

発 行 日 平成 27 年 1 月 21 日

編集・発行 京都大学再生医科学研究所総務掛
京都大学「京都からの提言」事務局

住 所 〒 606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

T E L 075-751-3802

印 刷 所 (株)双林印刷社

京都大学 附置研究所・センターシンポジウム
「京都からの提言－21世紀の日本を考える」

- 第1回 平成18年3月16日(木) 10:00～17:30
東京・品川インターシティホール
サブテーマ:「危機をいかに乗り切るか? 東アジアといかに向き合うか?」
- 第2回 平成19年3月17日(土) 10:00～17:00
大阪・エルおおさか(大阪府立労働センター) エル・シアター
サブテーマ:ノーベル物理学賞受賞者「湯川・朝永両博士が拓いた世界」
～湯川・朝永両博士 生誕百年に因んで～
- 第3回 平成20年3月8日(土) 10:00～17:15
横浜・新都市ホール
サブテーマ:「人間と自然:新たな脅威と命を守るしくみ」
- 第4回 平成21年3月14日(土) 10:00～17:25
名古屋・名鉄ホール
サブテーマ:「学問のつながりのユニークさ:それがつくる明るい未来」
- 第5回 平成22年3月13日(土) 10:00～17:15
福岡・アクロス福岡
サブテーマ:「グローバル社会に生きる－未来を見据える目」
- 第6回 平成23年7月3日(日) 10:00～18:00
京都・京都大学時計台百周年記念ホール
サブテーマ:「混沌の時代に光を探る」
- 第7回 平成24年3月17日(土) 10:00～17:00
神戸・神戸国際会議場メインホール
サブテーマ:「明るい社会の未来像」
- 第8回 平成25年3月16日(土) 10:00～17:15
北海道・北海道立道民活動センター「かでる2・7」かでるホール
サブテーマ:「科学が見いだす日本の進路」



新たな知の
地平を拓く

京都大学 附置研究所・センター
22 Research Institutes and Centers
Kyoto University

京都大学 附置研究所・センター

- 化学研究所
- 人文科学研究所
- 再生医科学研究所
- エネルギー理工学研究所
- 生存圏研究所
- 防災研究所
- 基礎物理学研究所
- ウイルス研究所
- 経済研究所
- 数理解析研究所
- 原子炉実験所
- 霊長類研究所
- 東南アジア研究所
- iPS細胞研究所
- 放射線生物研究センター
- 生態学研究センター
- 地域研究統合情報センター
- 学術情報メディアセンター
- フィールド科学教育研究センター
- こころの未来研究センター
- 野生動物研究センター
- 物質—細胞統合システム拠点

